

花だより(週刊)

2021.8.26(木)

国営昭和記念公園管理センター 植物グループ発行

【TOPICS】

■ヒマワリ

今年はハーブの丘、原っぱ東花畑、溪流広場夏花壇の一部に植栽しています。
現在ハーブの丘のサンフィニティが見頃となっています。
ハーブの丘に青色のドアをフォトスポットとして設置していますので、譲り合ってください。
溪流広場では、見本園として未発売の品種を含む6品種のヒマワリが開花しています。



ヒマワリ サンフィニティ



見本園ヒマワリ
‘東北八重ひまわり’

■ブーケガーデン

現在マリーゴールド、ジニア、ケイトウ、クレオメ、ホウセンカ、ナスタチウム、ニチニチソウ、ハツユキソウ、コスモスピコティ、サルビアの10品種が開花しています。



ブーケガーデン



サルスベリ

■こもれびの丘山野草

現在夏を代表する山野草が約10品種以上咲いています。

■木の実類

園内各所で様々な種類の木の実が見頃となっています。
特にハーブの丘周辺にあるホオノキの大きな赤い実や
こもれびの里・砂川口周辺にある拳の形をした赤い実のコブシはオススメです。

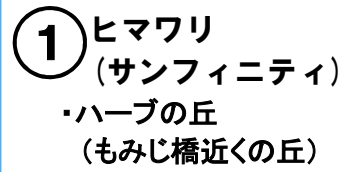
■花みどり文化センター前グリーンカーテン

今年は生育が良く、全体的に綺麗なカーテンとなっています。
現在オキナワズズメウリやフウセンカズラの実が見頃となっています。

今週の植物情報

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
花畑	ブーケガーデン	-	開花中	原っぱ西花畑	コスモスやケイトウ、ジニアなど19品種の草花が順次咲いていきます。
	ヒマワリ(サンフィニティ)	キク	見頃	<u>ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)</u>	花畑での観賞用としてだけでなく、食用油や石鹸の原料にもなる夏の風物詩です。この品種は枝分かれをし、小さな花を沢山咲かせます。
草花	ジニア	キク	開花始め	日本庭園前	キクに似た花を咲かせます。赤色・黄色・桃色など色鮮やかな花です。ブーケガーデンにも植栽しています。
	カクトラノオ	シソ	開花中	ポートハウス周辺	似たような花をつけるオクトラノオがありますが、オクトラノオはサクラソウ科と全く違う種類です。
	シュウメイギク	キンポウゲ	開花中	日本庭園	アネモネの仲間、白やピンクの花が咲きます。
	コウテイダリア	キク	開花中	ダリアの庭	ダリアの中でも背丈が高くなる品種のことを呼びます。中には家の2階から観賞できるほど伸びる品種もあります。
	ダリア	キク	開花中	ダリアの庭	花形のタイプでも十数種に分類されるほど非常にたくさんの品種があります。
	リコリス	ヒガンバナ	開花中	こもれびの池	線状または帯状の葉を出し、花茎の頂部に6花被片をもつユリのような花を散形花序につけます。
	オキナワズズメウリ(実)	ウリ	見頃	花みどり文化センターグリーンカーテン	花を咲かせた後、スイカに似た模様の小さい実をたくさん付けます。成熟してくると実が緑から赤色に変化していきます。
	オミナエシ	オミナエシ	見頃	秋の七草園(No.16交差点周辺) こもれびの丘南斜面	同じような花で、白花のものをオトコエシと呼びます。「ヘシ」は圧倒する美しさを意味します。
	ナンバンギセル	ハマウツボ	見頃	野草のこみち	ススキの根に寄生するパイプ(キセル)に似た紫色の植物です。
	パンパスグラス	イネ	見頃	玉川上水口周辺、ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)	6mほどにもなる巨大なススキで、シロガネヨシとも呼ばれます。花穂が白いものと桃色のものがあります。
	ヒョウタン(実)	ウリ	見頃	こもれびの里	古くから、乾燥させ容器や装飾品などに加工されています。
樹木	フウセンカズラ(実)	ムクロジ	見頃	花みどり文化センターグリーンカーテン	花を咲かせた後、紙風船のように膨らんだ袋状の実をつけます。その実が熟すと中からハート模様のタネが出てきます。
	ミソハギ	ミソハギ	見頃	花木園菖蒲田、さざなみ広場、こもれびの池	ピンク色の細かい花を花茎の先にたくさんつけます。
	トチノキ(実)	ムクロジ	見頃	こどもの森わくわくゲート、うんどう広場北側	褐色のピンポン玉程度の大きさの実をつけます。
	サルスベリ	ミソハギ	見頃	カナル北側斜面、プール周辺、溪流広場 昭島口ゲート周辺ほか園内各所	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。ピンクや白の花を初夏から秋にかけて非常に長い期間咲かせます。
	アオギリ(実)	アオイ	見頃	原っぱ南売店近く	船のような形の袋状の果実を複数ぶら下げます。
	ウメモドキ(実)	モチノキ	見頃	野草のこみち	赤い実がとても美しく、生け花の重要な花材として重宝されています。また小鳥が実を好むので小鳥を呼ぶ庭木としても植栽されます。
ハーブ	コブシ(実)	モクレン	見頃	こもれびの里、砂川口周辺	初春につける蕾の形も人の拳に似ていることから名前が付いたとされていますが、この時期につける実も拳を握った形に似ています。
	ホオノキ(実)	モクレン	見頃	ハーブの丘(もみじ橋近くの丘)周辺	突起のある長楕円形の大きな実をつけ、秋になるにつれて熟してくると、綺麗な鮮紅色になります。
	ガウラ	アカバナ	見頃	ハーブ園	ガウラはギリシャ語で「華麗な堂々とした」の意があります。日本ではハクチョウソウとも呼ばれています。
こもれびの丘	オミナエシ	オミナエシ	見頃	こもれびの丘南斜面	同じような花で、白花のものをオトコエシと呼びます。「ヘシ」は圧倒する美しさを意味します。
盆栽	サルスベリ	ミソハギ	開花中	盆栽苑	サルも滑ってしまう程木肌が滑らかなのが特徴です。ピンクや白の花を初夏から秋にかけて非常に長い期間咲かせます。

その他、オトコエシ、カリガネソウ、キンミズヒキ、シラヤマギク、ハエドクソウ、ハグロソウ、ミズヒキ、ヤブミョウガなど初夏の山野草が咲いています。



-

-

-
- A photograph of a field with a path leading through it, surrounded by trees. The path is a narrow, light-colored dirt road that curves through a lush green field. The field is filled with various plants, including tall green stalks and clusters of orange and yellow flowers. In the background, a dense line of green trees stretches across the horizon under a bright blue sky with scattered white clouds. The overall scene is a peaceful, rural landscape.

-

記念館口

高松口

みどりの文化ゾーン

立川口ゲート

あけぼの口